

Geriatric Nutritional Risk Index as a Simple Predictor of Mortality in Maintenance Hemodialysis Patients: A Single Center Study

メタデータ	言語: en 出版者: 公開日: 2019-02-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 高橋, さやか メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032092

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 2974 号	氏 名	高橋 さやか
審 査 委 員 会	主 査 教 授	馬場園 哲也	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>腎不全のため透析療法を受けている患者は栄養障害が高頻度に観察される。本研究は、高齢者向けの栄養評価法である geriatric nutritional risk index (以下 GNRI ,血清アルブミン値と体重より算出)と透析患者の生命予後との関連を明らかにすることを目的とした、一施設のコホート研究である。</p> <p>本学第四内科の関連施設で血液透析中の腎不全患者 259 名、男性 189 名、女性 70 名、平均年齢 59 歳が対象とされた。観察開始時の GNRI が 91 以上の 230 名と 91 未満であった 29 名の生命予後は、後者で有意に不良であった ($p<0.001$, log-rank test)。共変量で調節した Cox 比例ハザードモデルにおいて、GNRI は独立した予後予測因子であった。以上より、GNRI が透析患者の予後のリスク因子であることが明らかにされた。</p> <p>GNRI という簡便なツールで評価した栄養障害が、透析患者の予後予測因子となることを明らかにした点で、実臨床において有益であり、かつ学術的価値が高い研究と考えられる。</p>			
本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]			